

編集後記

「来年も今年と変わらないという安堵感」平成21年は、民主党の「社会保障構造改革」マニフェストがセピア色に変色して暮れようとしております。政権政党へ向けて新潟県農業団体健康保険組合萬歳理事長のエールの文
言は有益です。曰く、「国民の安心・安全を守る社会保障を「傘」にたとえるならば、高齢化という雨が勢いを増
す中、景気・雇用の悪化という強風が加わったのが、日本の現状でしょう。この傘を今後も開き続ける為に、激し
い風雨に耐えうる骨組みをどう補強していくのか、新政権は重い課題を背負っています。」と。長寿医療制度の負
担による保険者の息切れが聞こえる昨今ですが、予算案では診療報酬も例年並みプラスαのようです。

「継続は力なり」論文を校正しながら、増加する高齢者への対応の難しさを改めて感じました。伊藤香代子刈
羽郡病院管理栄養士「当院における糖尿病栄養外来指導の現況－アンケート調査を実施して－」において、対象者
が高齢者で、診療の有効性が得られないとの結果でした。古くより教育現場では、「相手を見て話し方を工夫する」
融通性が求められてきました。しかしながら、その困難さは、昨今の診療対象における高齢者の加速度的増加と診
療者・介護者不足により、深刻となってきました。いずれの診療施設においても、その大小を問わず、十分な説明
と患者の同意に関するより有効な患者への意思疎通手段を求めています。今後はもっと頑張っ
てゆきたいという結論に対して、今後も、続報として、「お年寄りでもわかる血糖コントロール評価と体重・BMIによる糖尿病診療効果5段階評価推移グラフ、あなたの糖尿病通信簿は今何点!」とか「お年寄りでもわかる今飲んでる薬品名と効果のツボの1頁絵解き図」など、知恵を絞ったアンケート結果への対策とその効果性の検証を報告していただき
たいと思います。

「広報」JA新潟県厚生連医誌に掲載された全ての文書内容をインターネット上で読めるようになりました。
以下に、(A)厚生連医誌の検索方法と、(B)既刊発表論文の目次を掲載しました：

A. 厚生連医誌の検索方法：

1. JA新潟県厚生連本部のホームページを開く。
または、旧病理センターのホームページ (<http://www.nkp-center.jp/>) を開く。
2. トップページサブリンク先「新潟県厚生連医誌」を選択して、「厚生連医誌目次」一覧を開いて検索する(掲載内容は、Excel形式で、筆頭著者名、題名、西暦、巻、号、頁が表示されています)。
3. 読みたい論文が決まったら、リンクボタン「論文を読む」もしくは「新潟県厚生連医誌論文全掲」、または、直接 <http://www.janiigata.sakura.ne.jp/JMNK/jmnk.htm> を開いて、希望の論文を確認する。

B. 既刊発表論文一覧目次(表1)

1984年(昭和59年)より2009年(平成21年)までの、25年間515文献の一覧表です。詳細は、上記検索方法により、ホームページでご確認ください。

(文責 五十嵐俊彦)